



ニュースリリース 平成 23年 7月 28日

**<企画展>「木に描く ウッドバーニングの世界」のご案内 ～常陽史料館～**

常陽銀行(頭取 寺門 一義)は、このたび、常陽史料館(館長 舘野 孝男)において企画展「木に描く ウッドバーニングの世界」を開催いたします。

木肌を焦がしてその焼き具合がもたらす濃淡をも生かして文様や絵柄を表現するウッドバーニング。木製道具、器物、家具などに付けた目印や装飾にその原点を求めることができます。

かつては焼きごてや焼き火箸などによって焦げ目を付けていましたが、近年電気ペンが開発されて作業効率が格段に改善され、また精度の高い表現が可能になりました。その結果、木製品の装飾の一技法であったものが、絵画手法の一つとしての地位を獲得するまでになっています。2000年からはウッドバーニングのコンテストも開かれるようになり、普及活動も活発化しています。

コンテストでの入賞を果たしている、水戸市在住の神子田<sup>みこた ゆうこ</sup>優子さんは、木目が目立たず、反りなどの変形が少ないシナベニア板を使用して様々な動物を写実的に表現しています。これまでに目にすることの少なかった絵画表現は新たなアート世界を広げてくれるでしょう。

本展では、神子田さん制作の作品約50点を展示するとともに、会期中に体験教室を開催し、今後発展が期待されるウッドバーニングの魅力を紹介いたします。

つきましては、多くの皆さまにご覧いただけますようご高配を賜りたくご案内申し上げます。

- 会 期 : 8月2日(火)～9月25日(日)
- 休 館 日 : 毎週月曜日および8月14日(日)～8月16日(火)
- 開館時間 : 10:00～17:45
- 会 場 : 常陽史料館 アートスポット(入場無料)
- 後 援 : 茨城県教育委員会、水戸市教育委員会